

** イベントのお知らせ **

伊ノ沢市民スキー場 冬のあそび体験

とき：平成25年1月12日(土)
10:00~14:30
ところ：伊ノ沢市民スキー場
内容：雪合戦，雪像作り，エアボード体験，そり遊び，米袋すべり体験
参加費：無料
※スキー場も営業中です。
問合せ先：市教委スポーツ課スポーツ振興係
TEL 23-1944

神居まちづくり推進協議会事業
青少年レクリエーションゲーム大会

とき：平成25年2月17日(日)
9:00~12:00(予定)
ところ：神居小学校体育館
定員：120名
対象：小学校1年生から中学校3年生
参加費：無料
問合せ先：忠和地区青少年育成部 荒木関
TEL 62-6606

イベント情報・お知らせなど
募集中！！

「カムイ新聞」に載せたいイベント情報，お知らせ，特集してもらいたい記事などありましたら，下記編集担当までご連絡ください！

お待ちしております！！

もちつき大会

とき：平成25年1月20日(日)
10:00~12:00
ところ：神居住民センター
神居2条17丁目
TEL 61-9073
内容：地域の高齢者の方々を招待して，もちつき大会を開催します。子ども・保護者・青少年育成部員・市民委員会役員も参加します。
参加費：1人300円
問合せ先：神居東地区青少年育成部 中島
TEL 63-3886

連続不審火の3不思議

神居地区では今年の3月から10月までに神居2条5丁目付近で連続的に5件の不審火が発生し，店舗などの物置，ゴミステーション，公衆電話ボックスなどが狙われました。

放火は一般的に，深夜で人通りが少ない場所が狙われますが，今回は，①夕方の8時前後，②明るく人通りがある。そして③交番に近い場所となっており，この3点がとても不思議な思いです。

この放火犯，まだ逮捕されておりません。今後とも注意が必要です。次の4点
①家の回りに燃えやすいものを置かない。
②物置・車庫には鍵をかける。
③ゴミは決められた収集日に出す。(夜間には出さない。)
④隣近所で協力し，放火されない環境を作る。
以上再確認をお願いします。

旭川市南消防署長より

・一あとがき・――

神居地区の中でも離れた地域のことは意外と知らないことが多いものです。このカムイ新聞を通して神居地区全体が繋がるようになっていけばいいなあ…との思いで編集しました。記念すべき創刊号は，防災について特集。備えはもちろんですが，地域の方たちとのつながりを大切にしていきたいですね。

※次号予告※ 次号は3月に発行予定です。どうぞ楽しみに！！

記：T.N

◆◆ご意見・お問合せ◆◆

編集・発行：神居まちづくり推進協議会(まち協)
〒070-8012
旭川市神居2条9丁目1番19号 旭川市神居支所内 編集室
TEL 0166-61-2311 FAX 0166-61-8294
E-mail kamui_br@city.asahikawa.hokkaido.jp

まち協委員

石坂会長，佐々木副会長
遠藤委員，中島委員，大河委員
荒木関委員，山内委員，杉野委員
三宅委員，金田委員，林委員
古山委員，関委員



創刊号

平成24年
12月21日発行

――主な内容――

- *伊ノ沢市民スキー場遊び体験
- *忠和地区市民防災ひろば
- *キッズコーナー・ちびっこ作品の紹介
- *神居まちづくり相談窓口の紹介

カムイ新聞
まち協

「伊ノ沢市民スキー場
遊び体験」開催！！

伊ノ沢市民スキー場あそび体験は，8月3日(金)と10月14日(日)の2回開催しました。以下はその報告です。

こんなことをやりました

- 夏～8月3日(金)
- ・スポーツチャンバラ
 - ・水鉄砲クエスト
 - ・ウォータースライダー
 - ・プール
 - ・どろんこ広場
 - ・タイヤ広場
 - ・ポン菓子
- 秋～10月14日(日)
- ・ネイチャーゲーム「はっばでピンゴ」
 - ・マウンテンバイク，キッズバイク体験
 - ・かまど・たき火体験
 - ・スナーバ(砂場)
 - ・ポン菓子

開催報告～夏

・参加人数：延べ450名



(株)旭川振興公社より，保管していた雪の提供があり，小さなお子さんに大好評！

開催報告～秋

・参加人数：延べ300名



(株)旭川振興公社による，ヨーヨー釣りの出店。当日のサプライズゲストとして旭川市公式キャラクターのあさっぴーが来場し，子どもたちは大喜び！

上記2回の開催に当たり，神居地域の保育所，幼稚園，小学校及び各町内会の協力を得て，チラシの配付，回覧を行ったほか，神居地域市有施設の一部においてチラシの設置，市民広報誌への記事の掲載，市教育委員会スポーツ課のホームページへの開催案内掲示等の周知活動も行っていました。

アンケートによると，伊ノ沢市民スキー場に初めてきたという人が15%おられるなど，イベントの開催によって，スキー場に足を運んでもらう機会作りができたのではないかと思います。

※冬も開催予定です！！詳しくは裏面のお知らせコーナーにて・・・ 市教委スポーツ課スポーツ振興係より

「忠和地区市民防災ひろば」開催！！

去る10月7日(日)、忠和やまびこ公園で平成24年度「忠和地区市民防災ひろば」が催されました。「忠和地区市民防災ひろば」とは、忠和地区市民委員会を中心とした地域の方々と行政等各防災機関が連携し、炊き出しや消火訓練、AED救命体験などを通じて地域住民の防災意識を高めるためのものです。

忠和地区は、市内でも特に防災意識の高い地域で、この「忠和地区市民防災ひろば」も以前から開催されてきました。

そこで、本紙記者2名は、旭川市内のモデル防災地域ともいべき忠和地区のこの催しに突撃取材を行いました。以下は、その体験レポートです！

①【開会式】

参加者はなんと320人余り！子ども連れの家族もたくさん見える。やや年配の方の参加が多いようだが、老若男女が参加している印象だ。さすがに忠和地区は意識が高いと感じる。



②【オリエンテーション】～【はしご車体験】

オリエンテーション各事業の説明の後、実施に入る。ちびっ子に大人気だったのは、はしご車乗車体験。開始から列をなして待つほどの盛況ぶりである。

かくいう記者も、我が子を連れて行き並ばせてしまった。どうもすみません。20名程度限定のため、子ども限定だったが、大人も乗りたいくらいである。



③【AED体験】

各テントでは、防災啓発パネルや非常用備蓄品などを展示している。

また、防災機材等の取扱体験なども行っており、AED救命体験は関心が高かったようだ。放水体験や、防火服着用の写真撮影は、ちびっ子人気が高く、こういうところから子どもにも防災を身近に感じてもらうことが重要だと感じた。



④【炊き出し】

ある意味、一番盛況だったのが炊き出し訓練ではないだろうか。

水やお湯だけで炊けるアルファ化米を使用した五目ご飯や豚汁は、大人気だった。記者もご相伴にあずかったが、美味しい！特に豚汁は具たくさんあるのと言われ、おかわりまでもらってしまった。炊き出し担当の皆さん、お疲れ様でした。



⑤【閉会式】

ひととおりオリエンテーションが終わり、閉会。閉会式の後も、役員さん方は資材撤収などで忙しい。佐々木市民委員会会長自ら2トン車を運転して撤収作業に当たっておられた。

～取材を終えて～

今回、初めて「忠和地区市民防災ひろば」に参加しましたが、地域独自の取り組みとは思えないほどの内容の充実さに驚くとともに感心しました。市内の他地区のお手本となる素晴らしい取り組みであり、忠和地区をモデルとして、皆さんが災害に強い地域作りを考えるきっかけになってくれればと思います。

「忠和地区の水防災を考えるワークショップ」が、忠和地区センターで開催されましたのでお知らせします。

- ・開催日時 第1回 平成24年11月18日(日) 13:30～16:30
- 第2回 平成24年12月9日(日) 13:30～15:30
- ・参加人数 第1回 41名
- 第2回 38名
- ・開催趣意 更なる地域防災力の向上
- ・協議概要 第1回 水災害に関する地域の危険性や水災害時の行動についてグループ討議
- 第2回 「まるごとまちごとハザードマップ」の取組についてグループ討議

シリーズ～神居の防災について考える①

風水害対策について

「最近、雨の降り方が変わってきている」という声がよく聞かれます。これまでないような集中豪雨により、洪水や土砂災害が各地で発生しています。日頃から、雨の降り方には注意し、災害への備えをしていく必要があります。

そこで、まず大切なのが、速やかに正しい情報を得ることです。地デジ放送でdボタンから天気予報を開くと、雨雲レーダーの動きや河川の水位の状況を見ることができます。避難が必要な場合は、テレビやラジオでお知らせしますので、大雨が降っているときはテレビやラジオのスイッチを入れておくことをお勧めします。

そのほか、避難に関する情報は、広報車の巡回広報により、携帯電話に緊急速報メール配信によりお知らせします。

日頃、洪水ハザードマップなどで、お住まいの地域にどのような危険があるか、もしもの時の避難所はどこか、どの経路を通るかなどを確認しておくことも大切です。



消防本部 防災課より

神居支所 キッズコーナー&ちびっこ作品の紹介

神居支所内に小さなお子さんが遊んだり、絵本を読みながら、お待ちいただける場所があります。身障者用トイレではオムツ替えをしていただけます。

また、授乳ができる場所をご用意いたしますので、お気軽に声をかけてください。

展示コーナーには、近郊の幼稚園・保育園児の作品が毎月、月替わりで展示されます。かわいらしい力作ばかりです。ぜひ、見いらしてください。



キッズコーナーで遊びながらお母さんを待っている
阿部 航大くん (前) 2歳
阿部 凌大くん (後) 2歳

12月のちびっこ作品は、神居保育園です。みんなで楽しく作りました。クリスマスツリーは子供達のかわいい手形です。

神居まちづくり相談窓口の紹介

旭川市神居支所に5月から、「まちづくり相談窓口」が開設され、相談員が皆さんの相談に応じています。

神居支所相談員の羽佐間晴美さんにお話を伺いました。

相談員
はざまはるみ
羽佐間晴美さん



「まちづくり相談窓口」が開設されて、7か月が経ちました。今までにどのような相談がありましたか。

羽佐間 親の介護の問題や、生活している中での不安など、様々な相談が寄せられています。

—— 他の人に相談内容を聞かれたくないのですが、大丈夫でしょうか。

羽佐間 他のお客様とは離れたところで、相談をお受けしています。安心しておいでください。

—— 相談窓口ではどのような対応をしていただけますか。

羽佐間 まずはお話を伺います。必要な情報をインターネットで調べたり、電話で確認しながら、どんな解決の方法があるか、ご本人と一緒に考えます。手続きが必要な窓口を紹介し、直接電話で話していただくこともあります。

みなさんお気軽にどうぞ！！